

# Array vxAG

セキュアアクセスゲートウェイ  
仮想アプライアンス

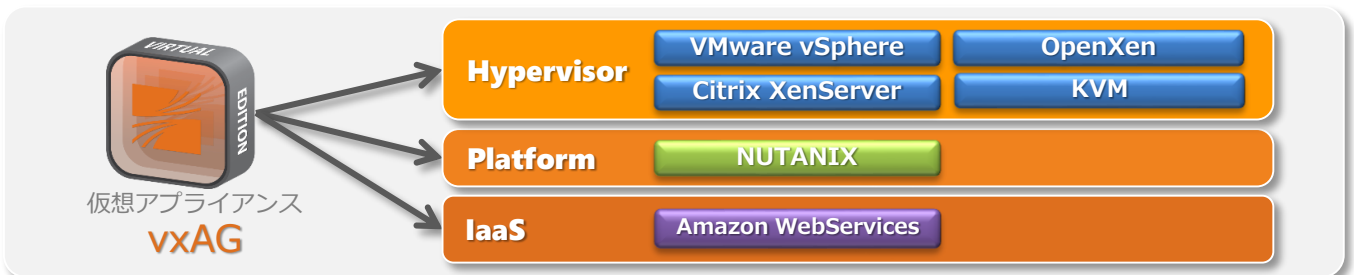


## 仮想・クラウド環境へのリモートアクセス

アレイ・ネットワークスは、現行の“Array AGシリーズ”に至るまで、SSL-VPNゲートウェイのハードウェア・アプライアンス製品を10年以上にわたって販売してきました。また、これをプラットフォームとし、社内デスクトップ端末へのアクセスを実現する“DesktopDirect”、デスクトップやモバイル端末(BYOD)向けのクライアントアプリ“MotionPro”も提供して来ました。クラウドやホスティングの活用で、重要なリソースを社外に配置することが増えてきた昨今、VDI、インターネット分離、管理者用リモートアクセスといった新たな手法に、安全かつ柔軟性の高いSSL-VPNが再び注目されています。仮想アプライアンス“Array vxAG”は、実績十分のテクノロジーで、クラウド/SDN環境においても、セキュアアクセスの多彩なニーズにお応えします。

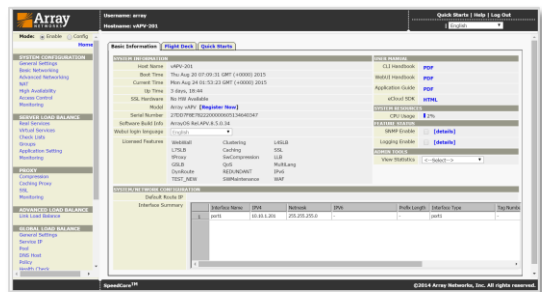
### サポートする環境・プラットフォーム

“Array vxAG”は、市場のデファクトスタンダードである各種の仮想基盤やプラットフォームで利用可能です。また、IaaSサービスにおいても認定アプライアンスとして提供されます。今後もサポートされる環境やプラットフォームは増えていきます。



### 高い“耐脆弱性”

独自ビルドのArrayOSは、他社のオープンソースを組み込み利用した製品と比較した場合、特に脆弱性に該当する割合が非常に少ない(約3分の1程度)という統計結果もあります。もちろん該当する脆弱性への対策も迅速に提供致します。



### 日本語GUI標準装備

vxAGは、管理者のアクセス方法として、GUIとCLIのいずれも標準装備しています。GUIは日本語(他に繁体中国語と簡体中国語)での表示ができますので、高度な設定や、導入後の管理などを直感的に行うことが出来ます。CLIはネットワーク機器の標準的なコマンドで、すべての設定項目を網羅しています。差分コンフィグでの設定変更や、同一ポリシーをコピー展開する場合、あるいはコンフィグファイルのバックアップなどにも有効活用できます。

### デバイス認証/IDaaS連携

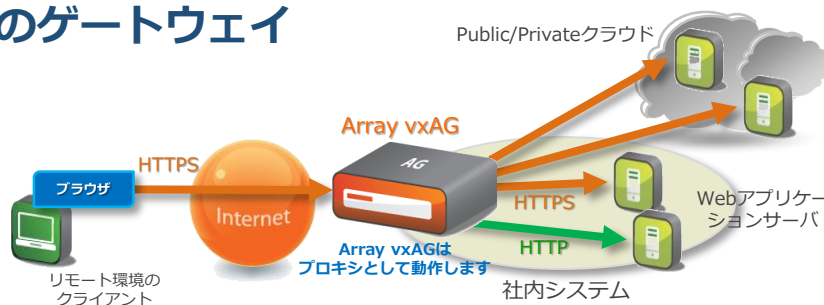
認証は、ユーザ名&パスワードのみならず、アクセスに使用されるデバイスをIDで識別する個人認証も標準装備。また、RADIUSやLDAPを介した外部認証基盤との連携も可能で、IDaaSとの実績もあります。マトリクス認証 (SECUREMATRIX)との連携にも対応しています。

### APIでのクラウドからの制御

Array vxAGは、XML-RPCインターフェイスをサポートしており、外部からのほぼすべての制御が可能です。クラウドシステムにおけるVPNサービス機として組み込みも可能です。実際にクラウド事業者へ導入された実績も多数あり、おもにユーザ企業のシステム管理者のためのバックドアアクセスとして使用されています。

## Webアプリ/クラウドへのゲートウェイ

SaaSやPrivateクラウドといったリソースの混在する“Hybrid Cloud”は増加の一途を辿っています。一方、Webアプリケーションによるサービス提供もはや一般的です。Array vxAGをゲートウェイ・プロキシとして設置すれば、Webリソースへのアクセスをワンストップで管理できます。強力な認証、HTTPS暗号化通信と合わせ、よりセキュアなシステムを構築できます。



## L3VPN(トンネリング)

サービスやプロトコルによる制限を受けずに、社内システム環境へリモートアクセスすることが可能です。接続のためのツールは各種クライアントOSに対して提供されています。



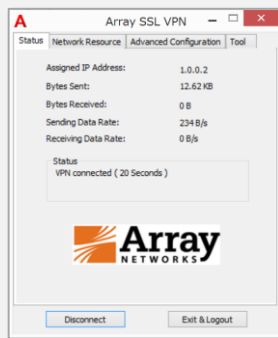
### ■ VPN接続のイメージ

PCからアクセスする場合には、ブラウザを起動し、AGの仮想ポータルURL(もしくはグローバルIPアドレス)を入力すると、ログイン画面が表示されます。

次にアカウントを入力しログインに成功すると、そのユーザに対して許可された接続方法および接続対象リソースが表示されます。下記は“L3VPN”を使用できるユーザの例。“Connect”ボタンをクリックします。

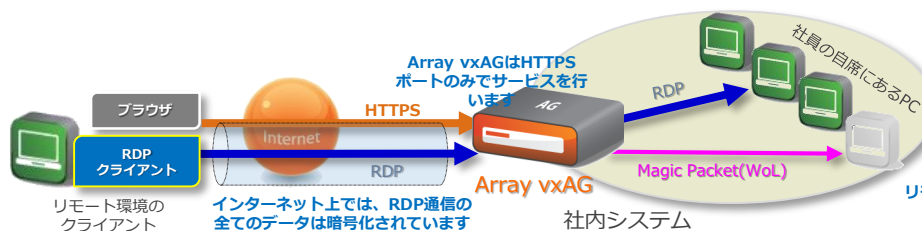
“L3VPN”(トンネリング)の接続に成功すると、下記のようなプロパティウィンドウが現れます。切断操作もここから行えます

“L3VPN”(トンネリング)の接続中には、タスクバー上に赤い“A”のアイコンが表示されます



## 自席PCをセキュアに操作 - DesktopDirect

DesktopDirectは、社内にあるデスクトップに安全なリモートアクセスを実現します。ユーザ毎のアクセス範囲や権限を管理でき、またデータの持ち出しを防ぎます。リモートからPCの電源操作も可能なので、使用する時だけ電源をONにする運用が可能となり、したがってリモートアクセス導入に伴って電気料金が急激に増加することはありません。



※デスクトップアクセスおよびリモートからのPC電源操作を行うためには、追加ライセンス“DesktopDirect”が必要となります

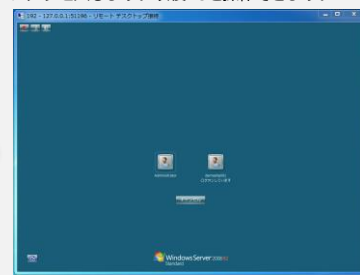
電源OFF状態のPCにはWoL(Wake on LAN)でリモートから電源ONできます

### ■ リモートデスクトップ接続のイメージ

ブラウザからAG上のポータルURLを入力すると、ログイン画面にアクセスできます。

ログイン完了後、ユーザがアクセス可能なサイト内(社内)PCが、アイコン表示されます。目的のPCアイコンをクリックします。

RDPクライアントが自動的に起動し、目的のPCにアクセスします。以後PCを操作できます。







## ■ Array vxAG データシート

vxAGでは、ライセンスを組み合わせることによって、機能やキャパシティを自在にカスタマイズできます。また、ライセンスの種類によっては有効期限が異なるものが存在し、「無期限(買取りライセンス)」の他に「1年」や「1か月」のみの”サブスクリプション”タイプが選択できます。

### motion pro

VPN接続用のクライアントアプリケーションはすべて無償で提供しております。  
 \*AG本体のOSに組み込まれています  
 \*モバイルデバイス向けのMotionProはGooglePlay /AppleStoreからそれぞれ入手できます。

### Array vxAG本体



無期限	1年	1か月	バンドル内容
AV928660J	AV928672J	AV928780J	10 concurrent users & 5 virtual portals
AV928661J	AV928673J	AV928781J	25 concurrent users & 5 virtual portals
AV928662J	AV928674J	AV928782J	50 concurrent users & 5 virtual portals
AV928663J	AV928675J	AV928783J	100 concurrent users & 5 virtual portals
AV928664J	AV928676J	AV928784J	300 concurrent users & 5 virtual portals
AV928665J	AV928677J	AV928785J	500 concurrent users & 5 virtual portals

“QuickStart Bundle”パッケージは、vxAG本体の機能を利用するために必要な基本パッケージ・ライセンスとなります。無期限(買取り)のもの、および有効期限があるサブスクリプション形式(1か月、1年)のものが用意されています。

### QuickStart Bundle (基本バンドルパッケージ)

#### Virtual Portal (仮想サイト追加ライセンス)

仮想サイト(リモートデバイスがアクセスタゲットとするIPアドレス/port番号/URLからなるサービスプロファイル)を追加するためのライセンスです。全機種共通で、1/5/10の単位を組合わせて必要数を追加します。合計が各機種の“最大仮想サイト数”に達するまで追加可能です  
 ※無期限(買取り)タイプのみとなります

AU920138J	1 Virtual Portal (incl. URL aliasing)
AU920139J	5 Virtual Portals (incl. URL aliasing)
AU920140J	10 Virtual Portals (incl. URL aliasing)

※“DesktopDirect”を利用する場合には、専用の仮想サイトを作成する必要があります。vxAG本体で有効となっている仮想サイト数に、最終的に利用するサービスを加味した上で、不足する場合には、上記ライセンスを必要数分購入する必要があります。

#### Concurrent Users (同時接続ユーザ数追加ライセンス)

AG本体に同時に接続が可能なユーザ数を拡張するためのライセンスです。全機種に共通で10/25/50/100/250/500/1000/2500/5000/10000の単位を組合わせて必要数を追加します。合計が各機種の“最大同時接続ユーザ数”に達するまで追加可能です  
 ※無期限(買取り)タイプのみとなります

AW920103J	10 Concurrent Users (up to max conc. user limits)
AW920105J	25 Concurrent Users (up to max conc. user limits)
AW920110J	50 Concurrent Users (up to max conc. user limits)
AW920120J	100 Concurrent Users (up to max conc. user limits)
AW920121J	250 Concurrent Users (up to max conc. user limits)
AW920122J	500 Concurrent Users (up to max conc. user limits)
AW920123J	1,000 Concurrent Users (up to max conc. user limits)
AW920127J	2,500 Concurrent Users (up to max conc. user limits)
AW920130J	5,000 Concurrent Users (up to max conc. user limits)
AW920133J	10,000 Concurrent Users (up to max conc. user limits)

#### DesktopDirect (デスクトップアクセス機能追加ライセンス)

リモートからVPN経由で社内の自席PCにデスクトップアクセスする機能を利用するためのライセンスです。各機種ごとに型番が異なります。

無期限	1年	1か月	内容
AU928211J	AU928232J	AU928230J	up to 300 users.
AU928212J	AU928233J	AU928231J	greater than 300 users.

※「最大300ユーザ」あるいは「300ユーザ以上」がこの“DesktopDirect”のサービスを利用できるようにするためのライセンスとなります。  
 “DesktopDirect”の同時接続ユーザ数を決めるものは、vxAG本体において、有効となっている同時接続ユーザ数となります。従いまして、目的のユーザ数に満たない場合には、左記の“Concurrent Users”ライセンスを、同時に必要ユーザ数分購入する必要があります。

### 機能概要

Access Direct (QuickStart Bundle)	VPN関連機能	SSL & IPsec Encryption, Virtual Portals, Web Applications, L3VPN client, Host Checking & Cache Cleaning
	ユーザ認証とアクセス管理	Local database, RADIUS, LDAP, SecureMatrix, クライアントHardwareID, アンチウィルスの状態check
	ネットワーク	IPv6 Dual Stack, IPv4/V6 NAT, Ethernet link aggregation, VRRP, Static Routing, RIP, OSPF
	セキュリティ	Webwall™ (ネットワークベースファイアウォール), Advanced ACL, URL filtering, DDoS protection
	冗長化	最大32ノードのClustering, Active/StandbyおよびActive/Active構成, コンフィグレーション同期, 専用USBリンクを用いたStateful Failover
Desktop Direct	システム管理	CLI(業界標準コマンド形式), WebUI(英語/日本語/繁体中国語/簡体中国語), SSH, Syslog(TCP/UDP), SNMP(v2/v3), XML-RPC,
	デスクトップアクセス関連機能	Virtual Portals, L4 thin client, Array resistration technology, Wake-on-LAN
	SSL機能	*X509証明書の生成, 複数の仮想サイトでの証明書共有 *1024/2018/4096bitの暗号鍵方式 *SSL方式: SSLv3.0, TLSv1.0, TLSv1.2 *Cipherスイート: RC4-MD5(128bit), RC4-SHA(128bit), DES-CBC-SHA(64bit), DES-CBC3-SHA(192bit), AES128-SHA(128bit), AES256-SHA(256bit), AES128-SHA256(128bit), AES256-SHA256(256bit), EXP-RC4-MD5(40bit), EXP-DES-CBC-SHA(40bit)

※製品仕様および本ドキュメント記載事項は、2016年6月現在の最新情報を基にしております。これらは様々な理由により変更となる場合があります。最新情報は弊社Webサイトをご参照下さい

<開発元>



Email: Sales-Japan@arraynetworks.net

Website: [www.arraynetworks.co.jp](http://www.arraynetworks.co.jp)

※製品仕様などの最新情報は、弊社Webサイトをご参照下さい

アレイ・ネットワークス株式会社

〒210-0004  
 神奈川県川崎市川崎区宮本町6-12

GS川崎ビル4階  
 TEL: 044-589-8315  
 FAX: 044-589-8303



<お問合せ>